

次の一歩へ

それぞれの個性でスクラムを組もう。

島根県立 津和野高等学校



2014年 学校案内

Campus



文教の郷・津和野で学ぶ。

石見の小藩・津和野藩は「人材作り」こそ周囲の列強に対抗する術と考え、藩校・養老館を置き、近代日本の各方面で先駆的な人々を輩出しました。ここで巣立ち、新しい日本を創ろうとした西周・森鷗外の情熱は、今もその後輩である津高生の心に脈々と流れています。

町中が、津高キャンパス。

川沿いに面して、校舎からわずか500メートルに西周・森鷗外の生家があり、彼らも歩いたこの町全体が、いわば津高キャンパス。学業に専念できる静かで落ち着いた環境が自慢です。山陰の小京都と呼ばれる歴史や伝統を誇る町並みに、穏やかな時間と、四季の変化に富んだ山々に囲まれ、生徒達は勉強や部活に青春を謳歌しています。そしてなにより津高を愛してやまない町の人々が心強いサポーターとなってここで学ぶ若者を見守っています。

津和野高校の特徴と魅力

- 独自のカリキュラムにより、就職・進学すべての進路希望にしっかりと対応しています。
- 少人数指導・個別指導が充実しているので、着実に学力をつけていくことができます。
- 一人ひとりに目を向け、その力を最大限に伸ばす様々な工夫をしています。

沿革 / 1908年創設

- 明治41年(1908)「養老館」の教育精神を受け継ぎ、藩校跡地に鹿足郡立高等女学校設立。
- 大正11年(1922)島根県立津和野高等女学校となる。
- 大正15年(1926)津和野藩の藩庁跡に島根県立津和野中学校設立。
- 昭和22年(1947)学制改革により新制中学校併設。
- 昭和23年(1948)島根県立津和野中学校、島根県立津和野第一高等学校となる。
- 昭和23年(1948)島根県立津和野高等女学校、島根県立津和野第二高等学校となる。
- 昭和24年(1949)第一・第二高校を併せ、島根県立津和野高等学校となる。
- 昭和27年(1952)商業科新設。
- 昭和28年(1953)家庭科新設、三学科併設の総合高校となる。
- 昭和40年(1965)家庭科閉科。
- 昭和49年(1974)校舎改築竣工式。
- 昭和54年(1979)新寄宿舎「つわぶき寮」開寮。
- 平成17年(2005)商業科閉科。
- 平成20年(2008)創立100周年記念式典。

2014年、創立106年。



鯉の掘割(殿町)



校舎を津和野川から。奥が太鼓谷稲成神社



カトリック教会



森鷗外



西周

私の 押しポイント



3年 安村 惇
(日原中学校出身)

落ち着いた環境にある伝統校です。

津和野は、森鷗外などの文豪を輩出した地で、津和野高校もまた昔の面影が残る伝統校です。そんな津和野高校は、鍛練行事をはじめとする様々な行事や少人数指導で生徒一人ひとりを手厚く指導するなど環境が整っているので将来がまだ決まってない人もきっと見つけれられると思います。



津高の前身・鹿足郡立高等女学校の生徒たち。当時、高等女学校は島根県下に四校しかなく、かねてより津和野がいかにか教育に目を向けていたかがうかがえます。

Curriculum

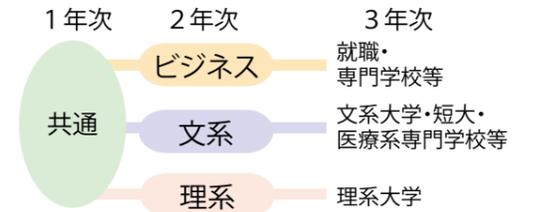


自由度と質の高いコース。

津和野高校は普通科のみの2クラス編成ですが、進路希望によってコースを選ぶことができます。

1年次は全員共通で、2年に進級するとき文系、理系、ビジネスコースのいずれかを選びます。3年次の選択授業も多彩で、就職から理系の国公立大学進学まで、どの進路希望にも対応することができます。

進路希望によって
2年生からコースを選べます。



進路別カリキュラム

津和野高校独自のカリキュラムで、各自の進路にあわせた科目の選択ができます。2クラスを3～5グループに分けて少人数で指導するとともに、進学補習や個別の添削指導なども充実しています。一人一人へのきめ細かな指導で、生徒の夢を実現させます。

充実した理科教育

この規模の学校であっても、
理科3科目（物理、化学、生物）を開講。

+

少人数指導

このことで、どんな理系学部にも進学可能となっています。また、理系進学の場合「数学Ⅲ」「物理」「科学」という科目が必要になってきますが、そのどれも10人程度の少人数で指導しています。毎年、これらの授業を選択した生徒の9割近くが、国公立大学に合格しています。

ビジネスコース

かつてあった商業科の流れを引き継ぐもので、このコースの特徴は、「数学」の代わりに、商業科目の「簿記」や「情報処理」などを学ぶところにあります。「簿記検定」等の資格取得も目指す、就職に直結しているコースです。本校のビジネスコースは、これらの商業科目を、10人前後の人数で手厚く指導しています。

きっと、生涯でいちばん大切な三年間になる。

独自のカリキュラムにより、就職・進学のすべての進路希望にしっかりと対応しています。

- 少人数指導・個別指導が充実しているので、着実に学力をつけていくことができます。
- 一人ひとりに目を向け、その力を最大限に伸ばす様々な工夫をしています。

私の推し
ポイント



1年前田 望
(高津中学校出身)

疑問をその場で解決できる！

普段の授業の人数ではその場ではわからなかったところをすぐに聞けなかったりするけど、少人数ならそれを解決できるので津和野高校ならではの少人数授業は素晴らしいと思います。津和野高校を選んでよかったと思います。

2年生の進路別選択授業(H26年度入学生より)

ビジネスコース			文系			理系		
選択	科目	時数	選択	科目	時数	選択	科目	時数
①	簿記	4	①	数学Ⅱ	4	①	数学Ⅱ 数学Ⅱ・Ⅲ	4
②	ビジネス基礎	3	②	数学B	3	②	数学B	3
③	科学と人間生活	2	③	物理基礎	2	③	物理基礎	2
④	フードデザイン	2	④	化学基礎	2	④	化学基礎	2
⑤	商業技術	2	⑤	生物基礎	2	⑤	化学	2
⑥	古典演習 地歴演習	2	⑥	古典演習 地歴演習	2	⑥	物理 生物	2

3年生の進路別選択授業(H26年度入学生より)

ビジネスコース			文系			理系		
選択	科目	時数	選択	科目	時数	選択	科目	時数
①	簿記	4	①	数学Ⅱ 数学研究1 音楽研究1	4	①	数学Ⅱ 数学Ⅲ	4
②	理科研究	3	②	数学B 音楽研究2 理科研究	3	②	数学B 数学Ⅲ	3
③	情報処理	4	③	化学基礎・ 生物基礎 情報処理 発達と保育	4	③	化学	4
④	公民研究	4	④	倫理・政治経済 公民研究	4	④	物理 生物	5

※新教育課程による変更。検討中の部分もあり、今後小変更することもあります。



Action

未来を拓くしなやかな感性を。



2013年
7月14日[日]開催

文化部合同公演 JAM

津和野町民体育館で合唱部、吹奏楽部、美術部の合同で行われる。卒業生の方や、町内の合唱団、中学生など様々な人々も参加し、生徒との交流の場ともなっている。

地域や文化と交流し、感動を分かち合う。

年間行事

- | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|--------------------------|----------------|----------------------|-----------------------------|------|----------------------------|-------|------------|------------------|--------------------------|----------------|-------|
| ④月 | ⑤月 | ⑥月 | ⑦月 | ⑧月 | ⑨月 | ⑩月 | ⑪月 | ⑫月 | ①月 | ②月 | ③月 | |
| ●始業式 ●入学式 | ●壮行式 ●生徒総会 ●中間考査 ●生徒会長選挙 | ●期末考査 ●県総合体育大会 | ●JAM ●終業式 ●壮行式 ●球技大会 | ●第1回オープンスクール ●始業式 ●夏期補習(3年) | ●津高祭 | ●第2回オープンスクール ●全校鍛錬行事 ●中間考査 | ●期末考査 | ●終業式 ●冬期補習 | ●学年末考査(3年生) ●始業式 | ●学年末考査(1・2年生) ●寒稽古 ●球技大会 | ●卒業式 ●終業式 転退任式 | ●一日入学 |

好きなことをひたすら追い求める。疑問の解決に夢中になる。高校時代は、感性が研ぎ澄まされ、夢を求めて全力で打ち込める時期。津和野高校では、多様な分野を知るための機会を設けるとともに、自分自身を最大限に伸ばせるように、自主自立の精神を大切にした教育活動を行っています。



鍛錬行事「萩から津和野を歩く」

10月に2日間をかけて行われ、初日は萩・津和野に関して学び、翌日の早朝に萩・津和野間を歩く。足が止まりそうになるが、友達や保護者、町の人の励ましに支えられて、生徒はゴールを目指す。



Voice 教えてセンパイ。

先輩であり、仲間であり、ライバルであり。

津和野高校の生徒のみんなは、とにかく気さくでフレンドリー。活発で自立の精神を大切にする校風が、仲間を大切に、声をかけあう雰囲気をかなえています。
そんな学業も部活も充実した津高生活を、在校生の先輩たちに語ってもらいました。

津高に入ってよかったこと、後輩に向けてのメッセージ。



古川 浩 ふるかわ ひろし 1年
(津和野中学校出身)

入学してあっという間に一日一日が過ぎ去っていきます。
全国のいろいろな中学校から生徒が来るため今までとは違う出会いがあります。少人数ですが一人ひとり自分の目標を立てて頑張っています。
また津和野塾などの新しい取り組みもあり、自分の可能性を引き出す機会があり自分もこれからの学校生活が楽しみです。



山下菜緒 やました なお 2年
(高津中学校出身)

津和野高校の良いところは、先生方と生徒の距離がとても近いところです。授業中に理解出来なかったところなどを授業の後や休み時間に聞きに行くと、とても熱心に教えてくださいます。勉強以外のことも相談しやすいです。
また、少人数なので、他の学校から来た人ともすぐに仲良くなることができ、楽しく高校生活を送れると思います。



片山未由 かたやま みゆ 3年
(日原中学校出身)

津和野高校に入学して私は本当に良かったと思っています。
私は空手をやっています。部活動ではないにもかかわらず、先生方の支援のおかげでいろいろな大会に出場することができました。私のように部活ではない活動をしている人は他にもいます。そんな生徒を、積極的に応援して下さるので思い切った活動ができて、とても充実した学校生活を送れます。みなさんも津和野高校で充実した楽しい三年間を過ごしてみませんか。



三戸遼汰 みと りょうた 3年
(阿東中学校出身)

やりたいことがあるのとないで過ごし方が大きく変わっていきます。部活、勉強、夢や目標など先のことを考えることは素晴らしいことです。そのためにも今何をすべきか、何がしたいかをよく考えてみましょう。きっと充実したものになるはずですよ。
津和野高校では先生や先輩など多くの方がフォローしてくれて、とても力になります。僕たちと一緒に頑張ってみませんか。



2年 見川 康平
(吉賀中学校出身)



地元のパン屋さんがデリバリー。

毎週木曜日の昼休みに地元のパン屋さんが来てくださいます。ここのパン屋さんの良いところは手作りといったところです。わざわざ日原から来てくださって、とてもおいしいし、とても感謝の気持ちでいっぱいです。これからもずっと来てほしいです。

私の 押しポイント



県外入学生からのコメント

末永 琢也 すえなが たくや 2年
(沖縄県那覇市出身)

僕は南方の沖縄から来ました。ここ津和野にも沖縄と似たようなゆったりとした時間の流れを感じます。先生方も魅力的で、この学校で高校生活を楽しみながら勉強に励んでいます。僕は今、高校生活の中で見つけた進路に向かって頑張っています。この高校に来て1年余りで、今までにない体験をし、視野が広がりました。皆さんもそんな津和野高校に来て一緒に頑張ってみませんか。

Club



仲間と一緒に、
自分を磨こう。

仲間とともに汗をかき、涙を流し、感動を共にする、貴重な体験。津和野高校の部活動は、まさに少数精鋭。部員数は少ないですが、みんな目を輝かせてボールやキャンパスに向かっています。

【部活加入人数】H25年5月調べ

	男子	女子
野球部	19	1
陸上競技部	8	5
ソフトテニス部	7	5
弓道部	8	8
バレー部	-	9
卓球部	5	5
柔道部	2	1
吹奏楽部	2	14
合唱部	-	6
美術部	5	5

【全国大会出場の記録】

- 【野球部】平成2年 第72回全国高等学校野球選手権大会（夏・甲子園）出場
- 【弓道部】平成3年 全国高校弓道選抜大会出場
平成24年 全国高校弓道選抜大会出場
- 【合唱部】平成2年 全国合唱コンクール第3位
平成8年 第11回国国民文化祭とやま'96 出場
平成13年 全国高校総文祭福岡大会出場
平成17年 全国高校総文祭青森大会出場
平成19年 全国高校総文祭島根大会出場
- 【空手】平成24年 全国高校総合体育大会出場
- 【かるた】平成24年 全国高校総文祭富山大会出場

泣いたり、くやしがることも、大切。



弓道部

3年 小山 源輝 こやま げんき（日原中学校出身）
僕たち弓道部は16人の部員一人ひとりしっかりと目標を持ち、明るく楽しくやっています。今の弓道部は中国大会や全国大会に出場するなど大きく力をつけてきています。弓道部で精神的にも大人になれ、自分にとって糧となったと思える部活です。



バレーボール部

3年 永井 明日香 ながい あすか（津和野中学校出身）
バレーボール部です。私たちは毎日元気よく一生懸命練習に励んでいます。お互い励まし合いながら日々、技術の向上に努めています。初心者の方も大歓迎です。興味のある人は、ぜひバレーボール部に入ってください!!



吹奏楽部

2年 村上 彩乃 むらかみ あやの（津和野中学校出身）
私は高校から吹奏楽を始めました。最初はきれいな音で吹けなくて毎日の個人練習は辛かったけど、今はみんなで合奏することがとても楽しく、充実しています。また、学校行事や地域の行事などで演奏させていただく機会も多く、日々目標を持って練習しています。私たちと一緒に充実した高校生活を送ってみませんか。



柔道部

3年 山城 公平 やましろ こうへい（津和野中学校出身）
こんにちは。柔道部です。柔道部は3人という少ない人数ですが、日々向上心を絶やさず、心身共に鍛え大会に向けて頑張っています。活気はやや少なめですが一人ひとりが声を出し合い練習に励んでいます。（写真中央）



野球部



陸上競技部



美術部



ソフトテニス部



卓球部



合唱部



自ら学び考えるチカラ。それを引き出すチカラ。

津和野高校の自立を尊重する校風は、生活態度、そして学習へ取り組む姿勢に表れています。そこには、生徒との確かな信頼関係があり、私たち教師は生徒一人ひとりの能力を最大限に伸ばす指導を目指しています。



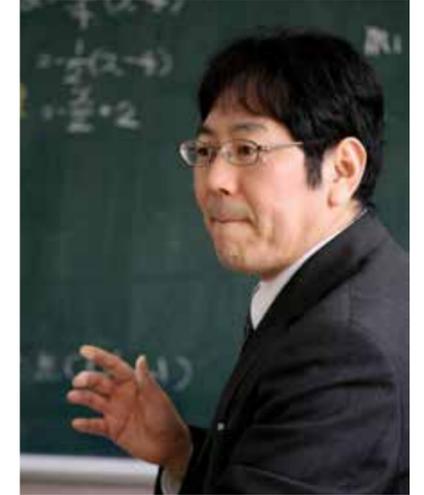
依 伸之 [国語科]

国語には正解率 100%の〇も、0%の×の答えもありません。何か答えれば 1%~99%の答えとなり、そこから更に上の答えを求めて、授業の中で「対話」をしていきたい。そう考えつつ、日々の授業をしています。



深野 勝洋 [理科物理]

私たちの身の回りで起きている様々な現象は、多くの場合「物理学」で説明できます。授業では、身近な現象を題材に実験や観察を行い、法則性を考えていきます。スマートフォンやリニアモーターカー・・・最先端技術の基礎となる物理学をともに勉強してみませんか。



青山 靖夫 [数学科]

最近社会人の中でも学び直しをすることが増えている数学。実は、周りを見渡せば、高校で学ぶ数学の内容があふれています。数学を通していろいろな“なぜ？”を一緒に考えてみませんか。



校長 大島宏美

西周や森嶋外を始めとして日本の近代化に貢献した数々の人材を輩出した津和野。その町にある全校生徒 150 名あまりの小さな学校が津和野高校。小規模校のメリットを最大限に活かしたきめ細かな指導と、キャリア教育やふるさと教育を通じて、「生きる力」をつけることをモットーにしています。藩校「養老館」教育の精神を受け継ぐ歴史と伝統のある高校で 3 年間過ごしてみませんか。



私の 押しポイント



2年 仕立 拓海
(田万川中学校出身)

少人数だからこそそのメリット。

少人数指導は、今の学校の状況に合った素晴らしい方法だと思います。このおかげで、わからないところが質問しやすい先生とも接しやすく、とても助かっています。他の学校にはない津和野高校の特色の一つです。



実績のある確かな進路指導。

(1) 進学に自信と実績

毎年4人に1人以上の生徒が国公立大学に合格。一人ひとりを徹底的にサポートする個別指導が充実しています。

津和野高校はこの10年で、入学定員も160人から80人へと少なくなりました。しかし、生徒数は減っても、進学指導体制は変わらず、進学実績も安定しています。どの学力層に対しても、きめ細やかに徹底して支援をする中で、皆が素晴らしい伸びを見せてくれています。毎年、4人に1人以上の生徒が国公立大学に合格しています。

ー過去3年間の合格学校名ー

<国公立大学>

広島大(2)・島根大(7)・山口大(10)・鳥取大(4)・宮崎大(2)・愛媛大・徳島大・島根県立大(9)・広島市立大・北見工業大・群馬県立女子大・福岡女子大・九州歯科大・新見公立大・下関市立大・その他

<私立大>

立命館大・近畿大(2)・京都産業大・龍谷大(3)・文教大・奈良大・東京理科大・神戸女子大・神戸学院大(2)・その他

<短期大学>

島根県立大短大部(5)・大分県立芸術文化短大(2)・安田女子短大(2)・岡山短大(3)・その他

<看護系>

石見高等看護(5)・津山中央看護・広島市立看護・浜田医療センター附属看護(4)・その他

(2) 就職にも圧倒的な自信

商業科の伝統を受け継ぎ、120件以上の求人。

津和野高校は確かな就職実績を挙げています。しかも、津和野高校がこだわるのは、第一志望の合否がわかる9月末での実績。実に県内の平均内定率の倍以上の数字です。その強さの理由は、かつてあった商業科51年の伝統、就職希望者に対する圧倒的な求人数の多さ、少数の就職者に対しての全教員での支援体制などなど。企業からも、本校生徒のきちんとした服装や生活態度が評価されています。

ー過去3年間の主な就職先ー

JR西日本・マツダ・山陰合同銀行・ALSOK・JA西いわみ・シマネ益田電子(2)・スパーク・きのこハウス・自衛隊・山口県警・大阪府警・その他

卒業生からメッセージ



城市実沙
山口大学教育学部

津和野高校では温かい先生方と優しい友達と共に楽しい学校生活を送りました。生徒一人一人に応じた熱心な指導のおかげで自分の進路に向かって一生懸命に頑張ることができました。多くの生徒に津和野高校で楽しい学校生活を送りながら将来の目標に向かって成長していてもらいたいです。



齋藤祐美
消防士(松江市)

私は高校時代、部活を通じてチームワークの大切さを学びました。現在は消防士として働いています。一人で現場に行くことはなく、必ずチームで現場に向かいます。高校時代に学んだチームワークを活かし、私はこれからも命の最前線に立ち続けます。

一人ひとりの「針路」を見つめて。

君の目の前にひろがる、未来というどこまでも限りない大海原。津和野高校は、いわばその出航準備の場ともいえます。さまざまなサポートで、一人ひとりの可能性を見据え、夢の実現を応援しています。





オープンスクール 開催のお知らせ

津和野高校の様子を、ぜひ見に来てください。

第1回 8月1日(木) 午前
内容 / 部活動体験・授業体験・寮見学 (予定)

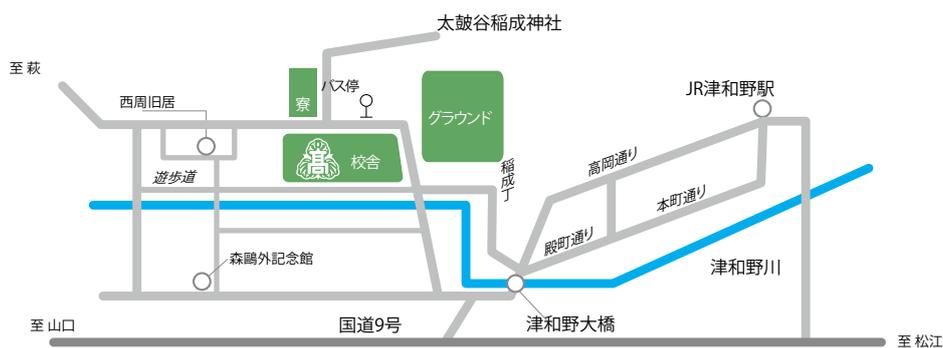
第2回 10月19日(土) 午前
内容 / 授業見学・授業体験・受験対策講座・
在校生・卒業生との交流会・部活動体験 (予定)

◎問い合わせ先 担当 中島

この学校案内は、
私達生徒会が監修に携わりました。



昨年から学校案内の形式が変わり、今年は生徒会が携わって学校案内を作成しました。なかなか思うようにいかず苦労しましたが、大人の方との仕事のやり取りの体験は貴重な経験となりました。この学校案内を中学生の皆さんや保護者の方々にぜひ読んでいただき、津和野高校に興味を持っていただければ嬉しいです。



島根県立
津和野高等学校